

後期 1 月始業

聖書 マタイによる福音書 7 章 7,8 節 (新約聖書 11 頁)

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。叩きなさい。そうすれば、開かれる。誰でも、求める者は受け、探す者は見つけ、叩く者には開かれる。

知る、学ぶ、考える

「人新世（じんしんせい・ひとしんせい）」という言葉を聞いたことはありますか。人類の活動が地球の地質や生態系に与える影響が非常に大きくなり、新たな地質時代区分として提唱されている「人類の時代」のことです。さらに人類はもうすぐ月に基地を、そして火星への移住計画も進めています。

ところが地球自身のことはわかっていないません。例えば海水、水蒸気、雨雲、そして大地を潤す降雨の循環を知りながら、産業革命以来、人類は二酸化炭素を放出しオゾン層を破壊し、地球を温暖化し、深刻な自然災害を世界で同時多発させています。しかし残念ながら無関心で、否定する人も少なくありません。

またロシアがウクライナに侵攻して四年となります。パレスチナ・ハマスのテロからイスラエルの残忍な報復、そしてアメリカはベネゼエラを武力で制圧、またグリーンランドにも触手を伸ばし、自国の権益を目的としていると公言しています。日本周辺の東アジアでも大国の覇権が懸念されています。

実はこうした問題には隠された歴史、社会、環境があります。でも報道する価値はない、お金にならないと判断されています。それは経済の本質ともちがいます。英和生は日々聖書のみ言葉に耳を傾け、祈るうちに、その隠された真実、本質を「知る、学ぶ、考える」、探求する道が与えられています。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたの祝福のうちに新しい年を迎えられたことを感謝します。どうか何事にも興味関心を抱き、好奇心をもって知る喜びを与えてください。また文字や言葉の意味を探求し、自らも体験し他者と共に学ぶ喜びに導いてください。そして自分自身だけでなく古今東西、異なった歴史、社会、環境に思いを馳せ、自ら疑問を抱き、他者と共に考えを深め、恐れることなく真実と向き合う勇気を与えてください。どうかわたしたちに悔い改めの心を与え、自然環境との共存、排除のない共生社会をめざし、特に嘆き悲しむ人々の祈りを省み、ひと時でも早くあなたの平和に与らせてください。どうか本年度残り少ない日々も、すべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願ひいたします。アーメン